

前 金	部 分 払
有	0 回

平成 29 年 度

建設特 第 1-2 号

脇ヶ野篠ヶ広線橋梁詳細設計等業務委託設計書

委託仕様は特記以外は業務委託共通仕様書(三重県)及び業務委託監督員の指示による。

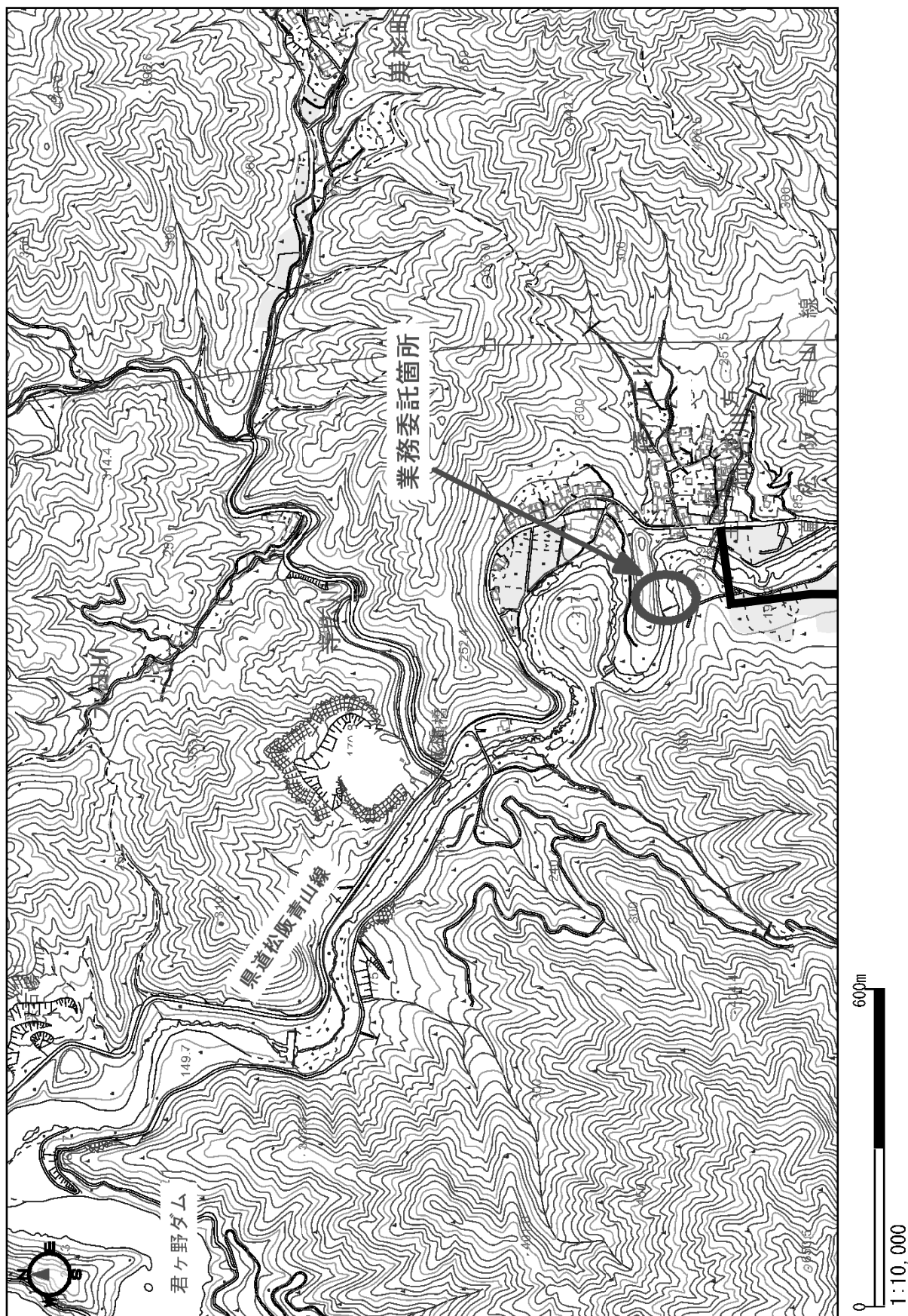
津市

建設部建設整備課

平成 2 9 年度		建整特 第 1-2 号		業 務 委 託 設 計 書	
委託場所		津市美杉町下之川及び美杉町八手俣地内			
委託名		脇ヶ野篠ヶ広線橋梁詳細設計等業務委託			
設計額		(うち消費税等相当額)			
履行期間		平成30年2月7日 限り			
長	—	巾	—		
業 務 の 大 要					
橋梁上部工詳細設計(鋼橋上部工) 1橋 橋梁下部工詳細設計 2基					

津市

位置図



設 計 内 訳 表									
費目	工種	種別	細別	単位	数	量	単 価	金 額	摘 要
地質調査業務									
02:地質調査									
地質調査				式					
						1.000			第 0001 号 明細表
機械ボーリング (直接調査費)				式					
						1.000			第 0002 号 明細表
サンディング及び原位置試験 (直接調査費)				式					
						1.000			第 0003 号 明細表
室内試験 (岩石試験)				式					
						1.000			第 0004 号 明細表
解析等調査 (直接調査費)				式					
						1.000			
直接調査費計				式					
						1.000			
間接調査費				式					
						1.000			

設 計 内 訳 表									
費目	工種	種別	細別	単位	数	量	単 価	金 額	摘 要
	間接調査費		(積上計上分)	式					第 9001 号 明細表【合併02】
						1. 000			
	施工管理費		(率計上額)	式					
						1. 000			
間接調査費計				式					
						1. 000			
純調査費				式					
						1. 000			
諸経費				式					
						1. 000			
地質調査業務価格				式					
						1. 000			
設計・解析・調査業務									
01・設計・解析・調査									
橋梁設計				式					
						1. 000			

設計内訳表								
費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	橋梁上部工詳細設計		(鋼橋上部工)	式				第 0005 号 明細表
					1.000			
	橋梁下部工詳細設計			式				第 0006 号 明細表
					1.000			
	橋梁架設工詳細設計			式				第 0007 号 明細表
					1.000			
	座標計算			式				第 0008 号 明細表
					1.000			
	施工計画			式				第 0009 号 明細表
					1.000			
	動的照査			式				第 0010 号 明細表
					1.000			
	関係機関との協議資料作成			式				第 0011 号 明細表
					1.000			
	現地踏査			式				第 0012 号 明細表
					1.000			
	仮設構造物詳細設計			式				第 0013 号 明細表
					1.000			

設 計 内 訳 表								
費 目	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
打合せ協議				式				第 0014 号 明細表
					1. 000			
打合せ協議				式				
					1. 000			
地盤解析				式				
					1. 000			
解析等調査業務				式				第 0015 号 明細表
					1. 000			
直接経費（成果品作成費分）				式				
					1. 000			
直接原価				式				
					1. 000			
その他原価				式				
					1. 000			
業務原価				式				
					1. 000			
一般管理費等				式				
					1. 000			

設 計 内 訳 表								
費 目	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
設計・解析・調査業務価格				式				
					1.000			
合計業務価格				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			
業務委託料				式				
					1.000			
				</				

第 0005 号 明細表 橋梁上部工詳細設計 (鋼橋上部工)						1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
鋼橋上部工 (鋼) 単純箱桁橋		橋				第0006号施工単価表	
			1.000				
合 計							

第 0006 号 明細表 橋梁下部工詳細設計						1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
橋台工 (1) 逆T式橋台		基				第0007号施工単価表	
			1.000				
橋台工 (2) 逆T式橋台		基				第0008号施工単価表	
			1.000				
合 計							

第 0007 号 明細表 橋梁架設工詳細設計						1 式		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回)		
架設計画及び架設工設計		工法				第0009号施工単価表		
			1.000					
合 計								

第 0008 号 明細表 座標計算						1 式		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回)		
座標計算		橋				第0010号施工単価表		
			1.000					
合 計								

第 0009 号 明細表 施工計画						1 式	
名 称	規 格	单 位	数 量	单 価	金 額	(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
施工計画		橋				第0011号施工単価表	
			1.000				
合 計							

第 0010 号 明細表 動の照査						1 式	
名 称	規 格	单 位	数 量	单 価	金 額	(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
動の照査		橋				第0012号施工単価表	
			1.000				
合 計							

第 0011 号 明細表 関係機関との協議資料作成						1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要	下段 : 今 回)
関係機関との協議資料作成		業務				第0013号施工単価表	
			1.000				
合 計							

第 0012 号 明細表 現地踏査						1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要	下段 : 今 回)
現地踏査		業務				第0014号施工単価表	
			1.000				
合 計							

第 0013 号 明細表 仮設構造物詳細設計

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 (上段 : 前 回 摘 要 下段 : 今 回)	
仮設橋詳細設計		橋				第0015号施工単価表	
工事用仮設橋			1.000				
合 計							

第 0014 号 明細表 打合せ協議

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 (上段 : 前 回 摘 要 下段 : 今 回)	
打合せ協議		業務				第0016号施工単価表	
業務着手時打合せ計上 中間打合せ 6 回 成果物 納入時打合せ計上			1.000				
合 計							

第 0015 号 明細表 解析等調査業務					1 式		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要	下段 : 今 回)
資料整理とりまとめ		業務				第0017号施工単価表	
			1.000				
断面図等の作成		業務				第0018号施工単価表	
			1.000				
合 計							

[地質調査]

第 0001 号 明細表 機械ボーリング (直接調査費)						1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要	下段 : 今 回)
岩盤ボーリング工 (1)						第0001号施工単価表	
φ 66mm 軟岩		m	8.000				
岩盤ボーリング工 (2)						第0002号施工単価表	
φ 66mm 中硬岩		m	15.000				
合 計							

第 0002 号 明細表 サウンディング及び原位置試験 (直接調査費)						1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要	下段 : 今 回)
標準貫入試験						第0003号施工単価表	
軟岩		回.	5.000				
合 計							

[地質調査]

第 0003 号 明細表 室内試験 (岩石試験)						1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要	下段 : 今 回)
資料作成 (軟岩)		試料					
			2. 000				
資料作成 (中硬岩)		試料					
			2. 000				
密度試験		試料					
			2. 000				
吸水率及び有効間隙率試験		試料					
			2. 000				
圧縮強度試験		試料					
			4. 000				
合 計							

[地質調査]

第 0004 号 明細表 解析等調査 (直接調査費)					1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
資料整理とりまとめ		業務				第0004号施工単価表
			1. 000			
断面図等の作成		業務				第0005号施工単価表
			1. 000			
合 計						

第 9001 号 明細表 間接調査費					1 式	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
資機材運搬		日				第0019号施工単価表
モノレール運搬 (1) 設置距離100m超500m以下		箇所				第0020号施工単価表
			1. 000			
モノレール運搬 (2) 設置距離100m以下		箇所				第0021号施工単価表
			1. 000			
モノレール架設・撤去 (1) 100m超500m以下		箇所				第0022号施工単価表
			1. 000			

津市

[地質調査]

第 9001 号 明細表 間接調査費					1 式		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
モノレール架設・撤去 (2) 100m以下		箇所				第0023号施工単価表	
			1. 000				
傾斜地足場 地形傾斜30° 以上～45° 未満 50m以下		箇所				第0024号施工単価表	
			3. 000				
準備及び跡片付け		業務				第0025号施工単価表	
			1. 000				
搬入路伐採等 (幅 3 m以下)		m				第0026号施工単価表	
			280. 000				
調査孔閉塞		箇所				第0027号施工単価表	
			3. 000				
給水費 (ポンプ運転) 20m 以上150m以下		箇所				第0028号施工単価表	
			3. 000				
合 計							

第 0001 号 施工単価表 φ 66mm 軟岩 1.000 m 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
岩盤ボーリングφ 6 6 mm 軟岩	m	1.000				
合計	m	1.000				
単位当り	m	1.000 当り				
孔径 地質 せん孔深度 せん孔方向	条 件 名 称 φ 66mm 軟岩 50m 以下 鉛直下方					

第 0002 号 施工単価表 φ 66mm 中硬岩 1.000 m 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
岩盤ボーリングφ 6 6 mm 中硬岩	m	1.000				
合計	m	1.000				

第 0002 号 施工単価表 岩盤ボーリング工 (2) φ 66mm 中硬岩 1.000 m 当り						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り		m	1.000 当り			
孔径 地質 せん孔深度 せん孔方向	条 件 名 称	条 件 値 φ 66mm 中硬岩 50m以下 鉛直下方				

第 0003 号 施工単価表 標準貫入試験 軟岩 1.000 回. 当り						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
標準貫入試験 軟岩		回.	1.000			
合計		回.	1.000			
単位当り		回.	1.000 当り			
土質	条 件 名 称	条 件 値 軟岩				

資料整理とりまとめ							第 0004 号 施工単価表	
							1.000 業務 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
資料整理とりまとめ	業務	1.000						
合計	業務	1.000						
単位当り	業務	1.000 当り						

断面図等の作成							第 0005 号 施工単価表	
							1.000 業務 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
断面図等の作成	業務	1.000						
合計	業務	1.000						
単位当り	業務	1.000 当り						

鋼橋上部工 (鋼) 単純箱桁橋			第 0006 号 施工単価表 1.000 橋 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
技師長	人					
主任技師	人					
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
技術員	人					
電子計算機使用料	%					

鋼橋上部工 (鋼) 単純箱桁橋				第 0006 号 施工単価表 1.000 橋 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
合計	橋	1.000					
単位当り	橋	1.000 当り					
上部構造種別 予備設計 類似構造物 橋長 (m) 斜角 バチ形 曲線形 設計計画 設計計算 設計図 数量計算 照査 報告書作成 標準設計 電子計算機使用料計上			鋼橋単純箱桁橋 予備設計あり 類似構造物でない 橋長= 57 m 斜角 90° ～ 70° バチなし 曲線形である 設計計画を計上する 設計計算を計上する 設計図を作成する 数量計算を計上する 照査を計上する 報告書作成を計上する 標準設計又は J I S 桁を利用しない 電子計算機使用料を計上する				

橋台工 (1) 逆T式橋台			第 0007 号 施工単価表 1.000 基 当り			
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
技術員	人					
電子計算機使用料	%					
合計	基	1.000				

橋台工 (1) 逆T式橋台				第 0007 号 施工単価表 1.000 基 当り		
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り		基	1.000 当り			
構造型式 類似構造物 設計計画 設計計算 設計図 数量計算 照査 報告書作成 電子計算機使用料計上 液状化地盤橋台耐力照査	条 件 名 称				条 件 値	
					逆T式橋台詳細設計 類似構造物でない 設計計画を計上する 設計計算を計上する 設計図を作成する 数量計算を計上する 照査を計上する 報告書作成を計上する 電子計算機使用料を計上する 耐力照査を計上しない	

橋台工 (2) 逆T式橋台				第 0008 号 施工単価表 1.000 基 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					

第 0008 号 施工単価表 1.000 基 当り						
橋台工 (2) 逆T式橋台	名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
技術員		人				
合計		基	1.000			
単位当り		基	1.000 当り			
構造型式 類似構造物 設計計画 設計計算 設計図 数量計算 照査 報告書作成 電子計算機使用料計上 液状化地盤橋台耐力照査 逆T式橋台詳細設計 類似構造物である 設計計画を計上する 設計計算を計上する 設計図を作成する 数量計算を計上する 照査を計上する 報告書作成を計上する 電子計算機使用料を計上しない 耐力照査を計上しない						

架設計画及び架設工設計							
第 0009 号 施工単価表 1.000 工法 当り							
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
主任技師	人						
技師 (A)	人						
技師 (B)	人						
技師 (C)	人						
技術員	人						
合計	工法	1.000					
単位当り	工法	1.000 当り					
工法種別 設計計画	条 件 名 称	架設工法Ⅲ 設計計画を計上する			条 件 値		

架設計画及び架設工設計							第 0009 号 施工単価表 1.000 工法 当り
設計計算 設計図 数量計算 照査 報告書作成	設計計算を計上する 設計図を作成する 数量計算を計上する 照査を計上する 報告書作成を計上する						
座標計算							第 0010 号 施工単価表 1.000 橋 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
技師 (A)	人						
技師 (B)	人						
技師 (C)	人						
合計	橋	1.000					
単位当り	橋	1.000 当り					

第 0011 号 施工単価表 1.000 橋 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
合計	橋	1.000				
単位当り	橋	1.000 当り				

第 0012 号 施工単価表 1.000 橋 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					

動的照査 第 0012 号 施工単価表 1.000 橋 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
合計	橋	1.000				
単位当り	橋	1.000 当り				

関係機関との協議資料作成 第 0013 号 施工単価表 1.000 業務 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (B)	人					

関係機関との協議資料作成							第 0013 号 施工単価表 1.000 業務 当り	
	名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (C)			人					
技術員			人					
合計			業務	1.000				
単位当り			業務	1.000 当り				

現地踏査						第 0014 号 施工単価表 1.000 業務 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師		人					
技師 (A)		人					

現地踏査							第 0014 号 施工単価表 1.000 業務 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
技師 (B)	人								
合計	業務	1.000							
単位当り	業務	1.000 当り							

仮栈橋詳細設計 工事用仮栈橋							第 0015 号 施工単価表 1.000 橋 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
技師 (A)	人								
技師 (B)	人								
技師 (C)	人								

第 0015 号 施工単価表 1.000 橋 当り						
仮栈橋詳細設計 工事用仮栈橋						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
技術員	人					
電子計算機使用料	%					
合計	橋	1.000				
単位当り	橋	1.000 当り				
構造種別 設計区分 設計計画 設計計算 設計図 数量計算 照査 報告書 形状補正 電子計算機使用料計上	条 件 名 称 工事用仮橋、仮栈橋 基本構造物 設計計画を計上する 設計計算を計上する 設計図を作成する 数量計算を計上する 照査を計上する 報告書作成を計上する 平面形状が変化する 電子計算機使用料を計上する	条 件 値 1.000 当り				

第 0016 号 施工単価表 業務着手時打合せ計上 中間打合せ 6 回 成果物納入時打合せ計上 1.000 業務 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
合計	業務	1.000				
単位当り	業務	1.000 当り				
条 件 名 称 業務着手時打合せの有無 中間打合せの回数 成果物納入時の打合せ有無 関係機関打合せ協議の回数 業務着手時打合せ計上 中間打合せ 6 回 成果物納入時打合せ計上 関係機関打合せ協議 1 回						

資料整理とりまとめ							第 0017 号 施工単価表 1.000 業務 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
資料整理とりまとめ	業務	1.000							
合計	業務	1.000							
単位当り	業務	1.000 当り							

断面図等の作成							第 0018 号 施工単価表 1.000 業務 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
断面図等の作成	業務	1.000							
合計	業務	1.000							
単位当り	業務	1.000 当り							

資機材運搬							第 0019 号 施工単価表		1.000 日 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要					
軽油 一般用	リットル									
特殊運転手	人									
トラック機械損料	時間									
トラック機械損料	日									
合計	日	1.000								
単位当り	日	1.000 当り								

モノレール運搬 (1) 設置距離100m超500m以下						第 0020 号 施工単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
モノレール運搬 設置距離100m超え500m以下	t	2.800					
モノレール機械器具損料 100m超え500m以下	日						
合計	箇所	1.000					
単位当り	箇所	1.000 当り					
設置距離 運搬重量(t/箇所)	条 件 名 称		条 件 値 設置距離100m超500m以下 2.8 t/箇所				

モノレール運搬 (2) 設置距離100m以下						第 0021 号 施工単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
モノレール運搬 設置距離100m以下	t	2.800					

モノレール運搬 (2) 設置距離100m以下							第 0021 号 施工単価表 1.000 箇所 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
モノレール機械器具損料 1 0 0 m以下	日								
合計	箇所	1.000							
単位当り	箇所	1.000 当り							
条 件 名 称 設置距離 運搬重量(t/箇所)							条 件 値 設置距離100m以下 2.8 t/箇所		

モノレール架設・撤去 (1) 100m超500m以下							第 0022 号 施工単価表 1.000 箇所 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
モノレール架設・撤去 1 0 0 m超え5 0 0 m以下	箇所	1.000							
合計	箇所	1.000							

モノレール架設・撤去 (1) 100m超500m以下					第 0022 号 施工単価表 1.000 箇所 当り				
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
単位当り		箇所	1.000	当り					
設置距離 100m超500m以下							条 件 値		

モノレール架設・撤去 (2) 100m以下					第 0023 号 施工単価表 1.000 箇所 当り				
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
モノレール架設・撤去 1 0 0 m以下		箇所	1.000						
合計		箇所	1.000						
単位当り		箇所	1.000	当り					
設置距離 100m以下							条 件 値		

傾斜地足場 地形傾斜30° 以上～45° 未満 50m以下							第 0024 号 施工単価表 1.000 箇所 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
傾斜地足場 地形傾斜30° 以上～45° 未満								
		箇所	1.000					
合計		箇所	1.000					
単位当り		箇所	1.000	当り				
条 件 名 称							条 件 値	
地形傾斜 ボーリング深度							地形傾斜30° 以上～45° 未満 50m以下	

準備及び跡片付け							第 0025 号 施工単価表 1.000 業務 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
準備及び跡片付け								
		業務	1.000					
合計		業務	1.000					

準備及び跡片付け							第 0025 号 施工単価表 1.000 業務 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
単位当り		業務	1.000	当り				
搬入路伐採等 (幅 3 m以下)							第 0026 号 施工単価表 1.000 m 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
搬入路伐採等	幅 3 m以下	m	1.000					
合計		m	1.000					
単位当り		m	1.000	当り				
調査孔閉塞							第 0027 号 施工単価表 1.000 箇所 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
調査孔閉塞		箇所	1.000					

調査孔閉塞							第 0027 号 施工単価表 1.000 箇所 当り		
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
合計		箇所	1.000						
単位当り		箇所	1.000 当り						

給水費 (ポンプ運転) 20m以上150m以下							第 0028 号 施工単価表 1.000 箇所 当り		
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
給水費 (ポンプ運転)		箇所	1.000						
2 0 m以上1 5 0 m以下									
合計		箇所	1.000						
単位当り		箇所	1.000 当り						
規格	条 件 名 称	20m以上150m以下				条 件 値			

平成29年度 建整特第1-2号

脇ヶ野篠ヶ広線橋梁詳細設計等業務委託

数量総括表

レベル1 : 設計・解析・調査業務

レベル1 : 地質調査業務

業 務 委 託 数 量 総 括 表						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量 摘要
設計・解析・調査業務						
	橋梁設計					
					式	1
		橋梁上部工詳細設計 (鋼橋上部工)			式	1
			(鋼) 単純箱桁橋		橋	1 橋長L=57m
		橋梁下部工詳細設計			式	1
			橋台工 (1)	逆T式橋台	基	1 類似構造物でない
			橋台工 (2)	逆T式橋台	基	1 類似構造物である
		橋梁架設工詳細設計			式	1
			架設計画及び架設工設計		工法	1
		座標計算			式	1
			座標計算		橋	1
		施工計画			式	1
			施工計画		橋	1
		動的照査			式	1
			動的照査		橋	1

業 務 委 託 数 量 総 括 表						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量 摘要
		関係機関との協議資料作成			式	1
			関係機関との協議資料作成		業務	1
		現地踏査			式	1
			現地踏査		業務	1
		仮設構造物詳細設計			式	1
			仮設橋詳細設計	工用用仮設橋	橋	1
	地盤解析				式	1
		解析等調査業務			式	1
			資料整理とりまとめ		業務	1
			断面図等の作成		業務	1
	打合せ協議				式	1
		打合せ協議			式	1
			打合せ協議	業務着手時、中間打合6回、 成果物納入時、 関係機関打合1回	業務	1
地質調査業務						
	地質調査				式	1

業 務 委 託 数 量 総 括 表						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量 摘要
		機械ボーリング			式	1
			岩盤ボーリング (1)	φ66 軟岩、鉛直下方	m	8.0
			岩盤ボーリング (2)	φ66 中硬岩、鉛直下方	m	15.0
		サウディング及び原位置試験			式	1
			標準貫入試験	軟岩	回	5
		室内試験 (岩石試験)			式	1
			資料作成 (軟岩)		試料	2
			資料作成 (中硬岩)		試料	2
			密度試験		試料	2
			吸水率及び有効間隙率試験		試料	2
			圧縮強度試験		試料	4
		解析等調査業務			式	1
			資料整理とりまとめ		業務	1
			断面図等の作成		業務	1
	間接調査費				式	1

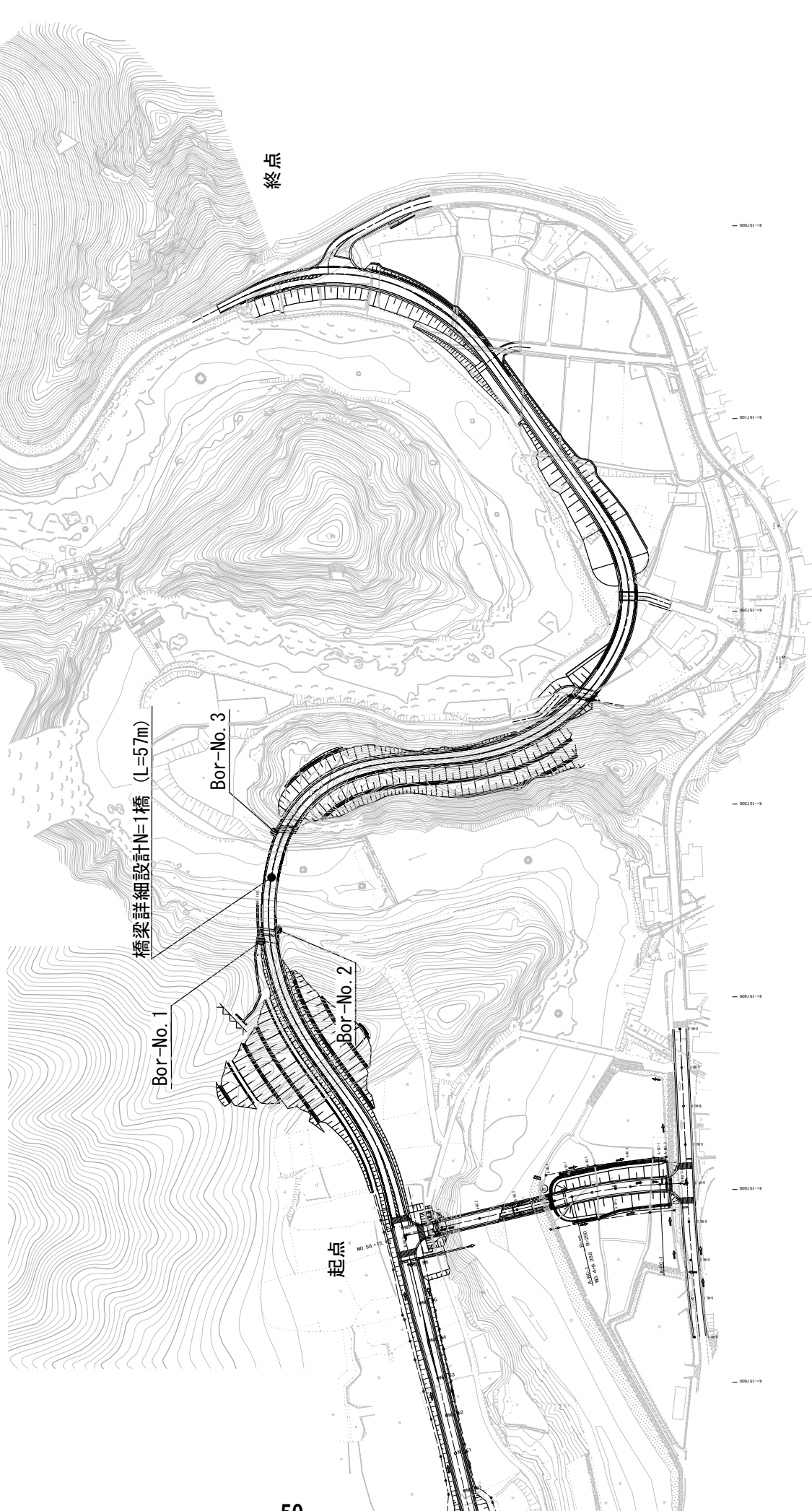
業 務 委 託 数 量 総 括 表						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量
		間接調査費			式	1
			資機材運搬		日	
			モノレール運搬 (1)	100m超500m以下	箇所	1
			モノレール運搬 (2)	100m以下	箇所	1
			モノレール架設・撤去 (1)	100m超500m以下	箇所	1
			モノレール架設・撤去 (2)	100m以下	箇所	1
			傾斜地足場	地形傾斜30° 以上~45° 未満	箇所	3
			準備及び跡片付け		業務	1
			搬入路伐採等 (幅3m以下)		m	280
			調査孔閉塞		箇所	3
			給水費 (ポンプ運転)		箇所	3

数 量 計 算 書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
間接調査費	間接調査費	モノ/レベル運搬(1)	Bor-No.1,2 運搬距離 L= 104 + 10	= 114.0 m
			重量 W= 1.9 + 0.9	= 2.8 t
			作業日数	日
		モノ/レベル運搬(2)	Bor-No.3 運搬距離 L= 16	= 16.0 m
			重量 W= 1.9 + 0.9	= 2.8 t
			作業日数	日
		搬入路伐採等(幅3m以下)	Bor-No.1,2 距離 L= 114 + 23 x 6	= 252.0 m
			Bor-No.3 距離 L= 16 + 2 x 6	= 28.0 m
			Σ = 280.0	m
				280.0

調査数量表

孔番号	ボーリング(m)										原位置試験							室内土質試験(試料)							室内岩石試験(試料)				仮設											
	Φ116mm(土質)					Φ66mm(岩盤)					標準貫入試験(回)							物理試験							力学試験		足場				運搬		その他							
	粘性土・シルト	砂・砂質土	砂礫	玉石混じり土砂	固結シルト・固結粘土	計	軟岩	中硬岩	硬岩	極硬岩	破碎帯	計	粘性土・シルト	砂・砂質土	砂礫	玉石混じり土砂	固結シルト・固結粘土	軟岩	計	土粒子の密度	土の含水比	土の粒度	土の液性限界	土の塑性限界	土の湿潤密度	三軸圧縮	土の圧密	資料作成(コア)	密度	吸水率及び有効間隙率	圧縮強度	平坦地足場(箇所)	傾斜地足場(箇所)15℃	傾斜地足場(箇所)30℃	傾斜地足場(箇所)45℃	現場内小運搬(クローラー運搬)(m)	現場内小運搬(モノレール運搬)(m)	搬入路伐採等(m)	調査孔閉塞(箇所)	ポンプ運転(箇所)
Bor-No.1						3.0	5.0					8.0																				1			114			1	1	
Bor-No.2						3.0	5.0					8.0						3										2	1	1	2						280		1	1
Bor-No.3						2.0	5.0					7.0						2										2	1	1	2				16			1	1	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	4	0	0	0	0	130	280	3	3	

与条件等



特記仕様書（設計業務条件一覧表）

NO. 1

明示項目	明示事項（条件及び内容）
ア 適用図書	☒ 設計業務等委託契約書 ☒ 設計業務等共通仕様書（三重県） 【平成27年11月制定】 部分改正を行った内容も含む（最新改正 年 月） ☒ 三重県公共工事共通仕様書（三重県） 【平成28年7月制定】 部分改正を行った内容も含む（最新改正 年 月） ☒ 自然に配慮した川づくりの手引き（案）（三重県県土整備部河川課） 【平成15年10月制定】 ☒ 砂防技術指針（案）（三重県県土整備部） 【平成22年12月制定】 ☒ 三重県景観計画【平成29年1月6日変更】 ☒ その他（橋梁の長寿命化に向けた設計の手引き（案）（第2版） 平成25年3月発行 中部地方整備局道路部）
イ 業務計画等	☒ 契約締結後14日以内に業務計画書（工程表）を監督員に提出する。 ☒ 業務完了の10日前までに数量報告書（工種、設計数量、実施数量等を記載）を監督員に提出する。 ☒ 業務日報は、監督員が提出を要求したときすみやかに提出する。 ☐ その他（ ）
ウ 成果の提出	☒ 電子記憶媒体で提出すること。ただし、その仕様等については三重県CALS電子納品運用マニュアル【平成24年7月改訂】によるものとする。 ☒ 本業務における成果物の提出部数は、（ ☐ 3部 ☒ (2)部）とする。 ☐ 指示する期日までに提出する成果物あり。（ ） ☒ 検査用として成果物の印刷物（A4版簡易ファイルで年度・委託名・完成年月・受発注者名を明示、図面はA3版二つ折（観音）製本で年度・委託名・完成年月・受発注者名を明示）を2部提出する。 ☐ その他（ ）
エ 工程関係	☒ 別途業務との工程調整の必要あり （別途業務名 道路詳細設計等業務委託） ☒ 関係機関との協議の必要あり （河川協議など） ☐ その他（ ）
オ 管理技術者の要件	管理技術者は、（ ☐ 下記の者 ☒ 下記のいずれかの者）とする。 ☒ 技術士 （ ☒ 建設部門 鋼構造及びコンクリート科目） ☒ 上記の技術士と同等の能力と経験を有する技術者（技術管理者） ☒ R C C Mの資格保持者（ ☒ 鋼構造及びコンクリート部門） ☐ 受注者の責任において定めた、業務の履行に必要な知識と経験を有する者 ☒ 配置予定技術者届出書に記載した技術者を契約時に配置しなければならない。 ☐ その他（ ）

（注）

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津 市
平成27年11月

特記仕様書（設計業務条件一覧表）

NO. 2

明示項目		明示事項（条件及び内容）
カ	照査技術者	☒ 概略・予備・詳細設計等又は、基本・細部・実施設計等については、照査技術者を定めなければならない。 ☐ 次の業務には、照査技術者を定めなければならない。 （ ）
	照査技術者の要件	照査技術者は、（ ☐ 下記の者 ☒ 下記のいずれかの者 ）とする。 ☒ 技術士 （ ☒ 建設部門 鋼構造及びコンクリート科目 ） ☒ 上記の技術士と同等の能力と経験を有する技術者（技術管理者） ☒ R C C Mの資格保持者（ ☒ 鋼構造及びコンクリート部門 ） ☐ 受注者の責任において定めた、業務の履行に必要な知識と経験を有する者 ☐ その他（ ）
	照査の実施	☒ 照査は下記も含めて実施し、これに基づいて作成した資料は照査報告書に含めて提出しなければならない。 ☒ 詳細設計照査要領（（社）中部建設協会発行） ☐ 設計業務照査の手引書（三重県農林水産商工部農業基盤整備課） ☐ その他（ ）
キ	打合せ等	☒ 設計業務等着手時及び成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む）及び設計図書で定める業務の区切りにおける打合せには、管理技術者が出席するものとする。 ☒ 中間打合せ回数は6回とする。 ☒ 中間打合せについては、管理技術者が出席するものとする。 ☒ 照査技術者については（ ☒ 設計業務着手時 ☒ 中間打合せ3回 ☒ 成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む） ）の打合せに出席するものとする。
ク	資料の貸与	☒ 発注者の貸与する資料は、次のとおりとする。 ・平成28年度建整特第1-1号 脇ヶ野篠ヶ広線道路予備設計等業務委託

（注）

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津 市
平成27年11月

特記仕様書（設計業務条件一覧表）

NO. 3

明示項目	明示事項（条件及び内容）
ケ 業務条件	☐ 業務条件は下記のとおりとする。
コ その他	☒ 成果品の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。 ☒ 検査課による設計協議の立会を実施する。ただし、現地確認が必要な場合は、実地確認を行う。

（注）

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津 市
平成27年11月

特記仕様書（地質・土質調査条件一覧表）

NO. 1

明示項目	明示事項（条件及び内容）
ア 適用図書	☒ 設計業務等委託契約書 ☒ 地質・土質調査業務共通仕様書（三重県）【平成27年11月制定】 部分改正を行った内容も含む（最新改正 年 月） ☐ その他（ ）
イ 業務計画等	☒ 契約締結後14日以内に業務計画書（工程表）を監督員に提出する。 ☒ 業務完了の10日前までに数量報告書（工種、設計数量、実施数量等を記載）を監督員に提出する。 ☒ 業務日報は、監督員が提出を要求したときすみやかに提出する。 ☐ その他（ ）
ウ 成果の提出	☒ 電子記憶媒体で提出すること。ただし、その仕様等については三重県CALS電子納品運用マニュアル【平成24年7月改訂】によるものとする。 ☒ 本業務における成果物の提出部数は、（ ☐ 3部 ☒ （2）部）とする。 ☐ 指示する期日までに提出する成果物あり。（ ） ☒ 検査用として成果物の印刷物（A4版簡易ファイル、年度・委託名・完成年月・受発注者名を明示）を2部提出する。 ☐ その他（ ）
エ 工程関係	☒ 別途業務との工程調整の必要あり（別途業務名 道路詳細設計等業務委託） ☒ 関係機関との協議の必要あり（河川協議など） ☐ その他（ ）
オ 資料の貸与	☒ 発注者の貸与する資料は、次の資料とする。 ・平成23年度建維持補第1-2号 脇ヶ野篠ヶ広線地質調査業務委託
カ 業務条件	☐ 業務条件は下記のとおりとする。

（注）

- 1 上記委託業務、事項、条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
- 2 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
- 3 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津 市
平成27年11月

特記仕様書（地質・土質調査条件一覧表）

NO. 2

明示項目	明示事項（条件及び内容）
キ その他	☒ 成果物の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。 ☐ その他（ ）

（注）

- 1 上記委託業務、事項、条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
- 2 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
- 3 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津 市
平成27年11月

前金支払いに関する事項

請負代金の額が130万以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約額の10分の3以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成21年津市訓第34号）において使用する用語の例による。

3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。

なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成21年4月8日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記3の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力を願うものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

- 1 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあつては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- 2 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- 3 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- 4 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。